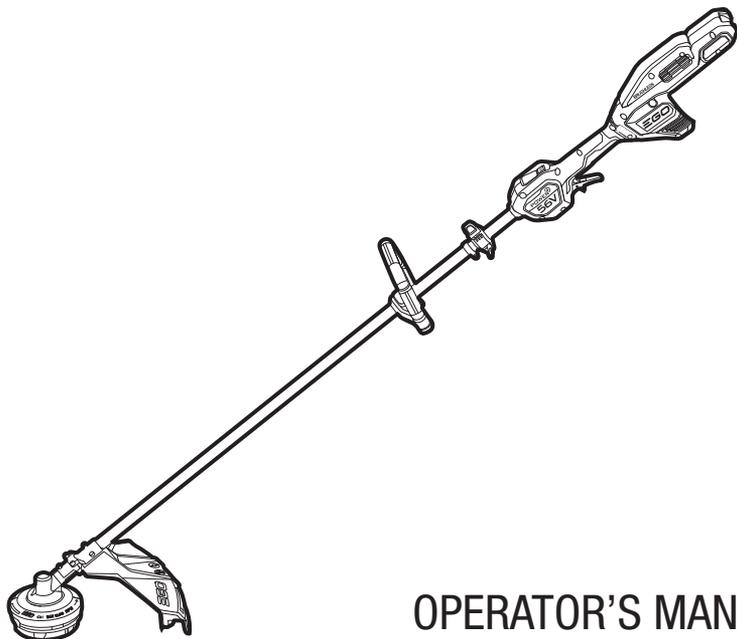


EGO™

PRO X



OPERATOR'S MANUAL

56 VOLT LITHIUM-ION CORDLESS LINE TRIMMER

MODEL: STX4500

EN 56V Lithium-Ion Cordless Line Trimmer

ZH 56V锂电打草机

ZH 56V鋰電打草機

JA 56Vバッテリー式刈払機

Picture for reference only.

⚠ WARNING: To reduce the risk of injury, the user must read and understand the Operator's Manual before using this product. Save these instructions for future reference.

Contents

56V Lithium-Ion Cordless Line Trimmer (STX4500).....	3
56V 鋰電打草机 (STX4500).....	31
56V 鋰電打草機 (STX4500).....	56
56V バッテリー式刈払機 (STX4500).....	80

※ページ数が多い為、Web版の取扱説明は日本語版のみを掲載しております。

刈払機の説明



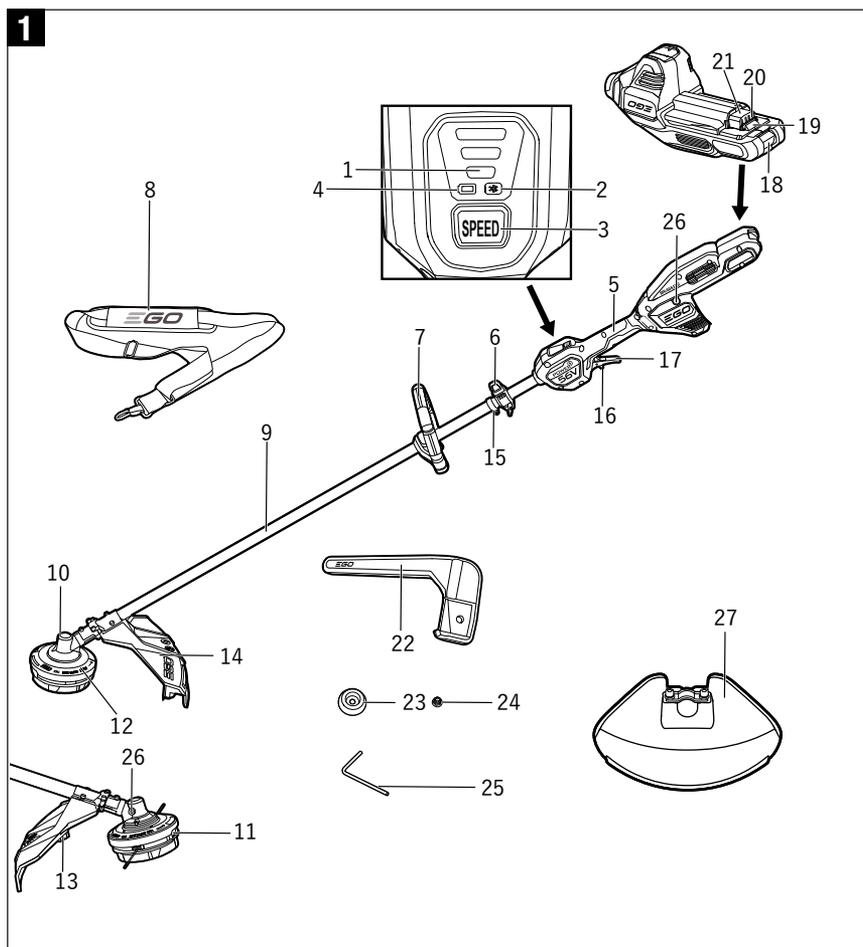
この製品は以下に記載される目的で使用できます。

トリミング：壁、フェンス、木、境目に沿って生える草や雑草を取り除くために使用。

刈取り：ナイロンカッターとチップソーの使用が可能。

使用前に取扱説明書をよく読み、正しく使用してください。

刈払機の外観（図1）



- | | |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 速度インジケータ | 16. ロックオフレバー |
| 2. Bluetooth® インジケータ | 17. トリガースイッチ |
| 3. 速度モードボタン | 18. バッテリー解除ボタン |
| 4. バッテリーステータスインジケータ | 19. ラッチ |
| 5. 後部ハンドル | 20. 電気端子 |
| 6. 運搬用アイレット | 21. バッテリーイジェクター |
| 7. ループハンドル | 22. 安全バリアバー (チップソーを使用する場合のみ) |
| 8. ショルダーストラップ | 23. ホルダー (チップソーを使用する場合のみ) |
| 9. シャフト | 24. ナット (チップソーを使用する場合のみ) |
| 10. ナイロンコード | 25. 六角レンチ |
| 11. 解除ツマミ | 26. グリス用ボルト |
| 12. トリマーヘッド(ナイロンカッター) | 27. チップソー用飛散防止ガード |
| 13. ラインカットブレード | |
| 14. ナイロンカッター用飛散防止ガード | |
| 15. スレッシュホルドリング | |

刈払機の仕様

型式	STX4500
定格電圧 (V)	56 
無負荷最大速度 (RPM)	低速:3500
	中速:4500
	高速:5200
刈取機構	ナイロンカッター / チップソー
刈取種類	2.7mm ナイロンコード / 10インチチップソー
カット幅 (cm)	45
重量 (バッテリーパック除く/kg)	4.1
推奨作業温度 (°C)	0~40

推奨充電温度 (°C)	5～40
推奨保管温度 (°C)	0～40

注 記：

- ここに記載されている仕様は事前の通知なしに変更される場合があります。
- 本機を長時間使用すると、過熱することがあります。機械の損傷を避けるために、使用前に本機を適切な温度に冷却する必要があります。
- 製品の特定の構成は、販売地域や生産ロットの違いのため、異なる場合があります。詳しくは実際の商品をご覧ください。

電動製品の安全に関する一般的な警告

⚠ 警告:この電動製品に付属する、安全上の警告、指示、図、および仕様をすべてお読みください。以下に書かれている指示に従わずにこの製品を取り扱った場合、感電や火災あるいは重大な事故を起こす危険があります。

後で参照できるように、警告や説明書をすべて保管してください。

警告の「電動製品」という用語は、電動駆動式(コードレス)電動製品を指します。

1) 作業場所の安全

- 作業エリアは清潔に保ち、十分に明るくします。散らかった場所や、暗い場所は事故の原因となります。
- 可燃性の液体、ガス、粉塵のある状況など、引火や爆発のおそれがある場所で電動製品を操作しないでください。電動製品は火花を発生させ、粉塵や煙に引火する可能性があります。
- 電動製品を操作する際は、子供や周囲にいる人を遠ざけてください。注意力が散漫となり、操作に集中できなくなるおそれがあります。

2) 電気の安全

- 電動製品のプラグが、コンセントと合う必要があります。いかなる場合もプラグを改造しないでください。アース(接地)された電動製品には一緒にアダプタープラグを使用しないでください。改造してプラグと対応するコンセントを使用すると、感電の危険性が低下します。
- パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫などのアースされた、または接地された面と身体の接触を避けてください。お客様の身体がアースまたは接地されると、感電の危険性が高くなります。
- 電動製品を雨や濡れた状態にさらさないでください。電動製品に水が入ると、感電の危険性が高まります。
- コードを乱暴に扱わないでください。コードを使用して、電動製品を持ち運ぶ、引っ張る、またはプラグを抜くことはしないでください。コードは、熱、オイル、鋭利な先端、または動くものから遠ざけてください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電の危険性が高まります。
- 電動製品を屋外で操作する場合、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用すると、感電の危険性が低下します。
- やむを得ず電動製品を湿気のある場所で操作することが避けられない場合、残留電流デバイス(RCD)で保護された電源を使用してください。RCDを使用すると、感電の危険性が低下します。

3) 作業者の安全

- 電動製品を操作する際は、油断せず、十分に注意し、作業してください。疲れているときや、アルコール、薬剤の影響を受けているときは、電動製品を使用しないでください。電動製品の操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な人身事故につながる可能性があります。

- b) 安全保護具を使用してください。目の保護具は必ず着用してください。防塵マスク、滑り止め安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を正しく使用することで、人身事故を減らすことができます。
- c) 不意の始動を防ぎます。電源やバッテリーパックに接続したり、製品を持ち上げたり、運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いたまま電動製品を運んだり、スイッチがオン状態となり通電し、事故の原因になります。
- d) 電動製品に電源を入れる前に、調整キーやレンチをすべて取り外します。電動製品の回転部分にレンチやキーを取り付けたままにしておくと、人身事故の可能性あります。
- e) 無理をしないでください。常に適切な足場とバランスを保ちましょう。これにより、予期しない状況でも電動製品をより適切に制御できます。
- f) 適切な服装をしてください。ゆったりとした衣服や宝飾品は着用しないでください。髪の毛や衣服を可動部分から遠ざけてください。ゆったりとした衣服、宝飾品、長い髪は可動部分に引っかかる可能性があります。
- g) 集塵および回収機器を接続する装置が提供されている場合は、これらが接続され、適切に使用されていることを確認してください。防塵装置を使用すると、粉塵関連の危険を減らすことができます。
- h) 電動製品を長く使用することによる慣れが、慢心や気の緩み、安全に使用するルールの軽視につながります。不注意な行動のが、一瞬のうちに重傷を負う可能性があります。

4) 電動製品の使用とお手入れ

- a) 電動製品に無理な力を加えないでください。用途に適した電動製品を使用してください。正しい電動製品により、設計どおりの速度で、より効率良く、安全に仕事ができます。
- b) スイッチで電源のオン、オフが切り替わらない場合は、電動製品を使用しないでください。スイッチで制御ができない電動製品は危険であり、修理する必要があります。
- c) 機械操作の調整、アクセサリーの交換、または電動製品の保管を行う前に、プラグを電源から外し、バッテリーパックが装着されていれば外します。防安全対策により、誤って始動する危険性が低下します。
- d) 使用しないの電動製品は子供の手の届かないところに保管し、電動製品やこれらの指示に不慣れな人が電動製品を操作しないようにしてください。電動製品は、訓練を受けていないユーザーが手にすると危険です。
- e) 電動製品の手入れをしてください。動く部分のずれや固着、部品の破損や、異常がないか確認してください。破損があれば、使用する前に修理してもらってください。電動製品による事故の多くは整備不足が原因です。
- f) 刈刃はいつも切れ味を鋭くきれいにしてください。刃先が鋭く正しく手入れされた刈刃は、加工材に挟まって動かなくなることもなく、より容易な作業ができます。

- g) 電動製品、付属部品、先端工具などは、それぞれの取扱説明書に従って使用してください。作業条件と自分がおこなう作業内容を考慮に入れて作業してください。本来の目的とは異なる運用をすると危険な状況に陥ることがあります。
- h) ハンドルや握り面が乾いた状態で、きれいにしておき、油やグリスが付着しないようにします。ハンドルや握り面が滑りやすいと、不意の状況で電動製品を安全に取り扱い、制御することはできません。

5) バッテリーツールの使用とお手入れ

- a) メーカー指定の充電器でのみ充電してください。バッテリーパックに適した充電器は、純正品以外のバッテリーパックに使用すると火災の危険性があります。
- b) 電動製品は、指定されたバッテリーパックでのみ使用してください。純正品以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災の危険があります。
- c) バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップや硬貨、鍵、釘、ネジ、その他の小さな金属物など、端子同士を接続できる他の金属物から遠ざけてください。バッテリー端子をショートさせると、やけどや火災の原因になります。
- d) 過酷な使用条件では、バッテリーから液体が排出される可能性があります。触らないでください。誤って触った場合は水で洗い流します。液体が目に入った場合は、少なくとも10分間水で洗い流し、医師の診察を受けてください。バッテリーから液体が排出されると、炎症や火傷の原因となることがあります。
- e) 破損した、または改造されたバッテリーパックや電動製品は使用しないでください。破損した、または改造されたバッテリーは予期せぬ動作をし、火災や爆発、または怪我をもたらす可能性があります。
- f) バッテリーパックや電動製品を火や過度の温度にさらさないでください。火気や130°Cを超える温度にさらされると、爆発を引き起こす可能性があります。
- g) 充電の手順にすべて従い、取扱説明書で指定された温度範囲外ではバッテリーパックや電動製品を充電しないでください。充電が不適切だったり、指定温度範囲外で充電したりすると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まります。

6) 修理

- a) 製品の修理は、必ず純正の交換部品を使用して資格を持った技術者が行ってください。電動製品の安全を維持するために大変重要です。
- b) 破損したバッテリーパックは絶対に修理しないでください。バッテリーパックの修理は、必ず製造メーカーまたはEGO認定の販売店が行ってください。

刈払機の安全に関する警告

- 悪天候、特に落雷の危険性がある場合は、本機を使用しないでください。
- 本機を使用する場所に野生生物がいないか、十分に確認してください。運転中の本機によって野生生物が負傷する可能性があります。
- 本機を使用する場所を十分に確認し、石、棒、電線、その他の異物をすべて取り除いてください。飛散物による、人身事故の可能性があります。
- 本機を使用する前に、ナイロンコード、およびナイロンカッターの組み立て部品が破損していないか必ず目視確認してください。部品が破損すると、怪我の危険性が高まります。
- 手順に従って、アクセサリーを交換してください。ブレードを固定するナットやボルトの締め付けが不適切な場合、ブレードが破損したり、ブレードが外れたりする可能性があります。
- ブレードの定格回転速度は、本機に記載されている最大回転速度と少なくとも等しくなければなりません。定格回転速度を超える速度で動作するとブレードは、壊れて砕け散ることがあります。
- 目、耳、頭、手の保護具を着用してください。適切な保護具を使用すると、飛散する破片やナイロンコードとの偶発的な接触による人身事故を減らすことができます。
- 本機を操作するときは、常に滑り止めのある保護靴を着用してください。裸足のときや、足が露出するサンダルを履いているときは、本機を使用しないでください。これにより、動いているナイロンコードとの接触による足の怪我の可能性が減少します。
- 本機を操作するときは、常に安全靴を着用してください。裸足のときや、足が露出するサンダルを履いているときは、本機を操作しないでください。これにより、動いているナイロンコードとの接触による足の怪我の可能性が減少します。
- 本機を操作するときは、常に長ズボンを着用してください。肌が露出していると、飛散物による怪我の可能性が高まります。
- 本機の操作中、周囲にいる人を遠ざけてください。飛散した破片により、重大な人身事故につながる可能性があります。
- 本機を操作するときは、常に両手を使用してください。本機を両手で持つことにより、制御が失われるのを防ぐことができます。
- 隠れた電線にナイロンコードが接触する可能性があるため、必ず絶縁された握り面で本機を保持してください。ナイロンコードが「活線」の電線に接触すると、本機の露出した金属部分が「活線」になり、操作する人が感電する可能性があります。
- 常に適切な足場を保ち、必ず地面に足を付けて本機を操作してください。表面が滑りやすい、または不安定だと、本機のバランスや制御を失う可能性があります。

- **本機が動作しているときは、本体のすべての部品を刈刃から遠ざけてください。**
本機を始動する前に、刈刃が何にも接触していないことを確認してください。本機の操作中に一瞬でも注意を怠ると、ご自分や他の方に怪我をさせる可能性があります。
- **腰より上の高さで本機を操作しないでください。**これにより、意図しないカッターやブレードの接触を防ぎ、予期しない状況でも本機をより適切に制御できます。
- **張力がかかっている低木や苗木を切るときは、跳ね返りに注意してください。**木質繊維の張力が解放されると、低木や苗木が操作する人にぶつかったり、本機が制御不能になったりする可能性があります。
- **低木や苗木を切るときは細心の注意を払ってください。**細身の素材は、ブレードに引っかかり自分にぶつかってきたり、バランスを崩されたりすることがあります。
- **本機の制御を維持し、刈刃、その他の危険な可動部品には、まだ動いているときは触れないでください。**これにより、可動部品による怪我の危険性が低下します。
- **本機のスイッチを切り、体から離して持ち運びます。**本機を適切に取り扱うことで、動いている刈刃に誤って触れる可能性を低下することができます。
- **交換用の刈刃は、メーカー指定のもののみを使用してください。**
交換部品が正しくないと、破損や怪我の危険性が高まる可能性があります。
- **詰まったものを取り除いたり、本機を整備したりするときは、スイッチがオフになっていて、バッテリーバックが取り外されていることを確認してください。**詰まったものの片付けや修理中に本機を不意に始動すると、重大な人身事故につながる可能性があります。
- **本機を輸送または保管するときは、必ずカバーをチップノードに取り付けてください。**本機を適切に取り扱うことで、ブレードに誤って触れる可能性を低下することができます。
- **ナイロンコードの損傷** - 本機を異物に当てたり、絡まったりした場合は、すぐに本機を止め、破損がないか確認し、あれば修理してから、動作確認をしてください。壊れたガードやスプールを付けて操作しないでください。
- **万が一、本機が異常に振動し始めた場合は、モーターを止め、すぐに原因を調べてください。**振動は不具合の警告である可能性が高いです。ヘッドが緩んでいると振動する、ひび割れする、破損する、または本機から外れることがあり、重傷または致命傷を負う可能性があります。カッティングアタッチメントが所定の位置に正しく固定されているか確認します。ヘッドを所定の位置に固定した後で緩んだ場合は、すぐに交換してください。カッティングアタッチメントが緩んでいる本機は絶対に使用しないでください。

記号

次の記号の一部がお使いの電動製品で使用される場合があります。よく読み、必ず理解したうえでご使用ください。これらの記号を適切に解釈することで、電動製品をより適切かつ安全に操作できます。

記号	説明
	取扱説明書/冊子を参照してください
	安全ゴーグルを着用してください
	頭部保護具を着用してください
	滑りにくい靴を着用してください
	耳の保護具を着用してください
	保護手袋を着用してください
	飛散した物に注意してください
	ブレード推力（キックバック）に注意してください
	バッテリーを外してから、メンテナンスしてください
	本機と周囲にいる人の間の距離は少なくとも15 mとします
	最大カット幅
	ナイロンコード直径

IPX5	防水保護等級
	環境保護
	ゴミ箱に捨てないでください
	直流
	注意
	技適マーク



警告:電動カットによって生じる粉塵の一部には、癌、先天性欠損症、またはその他の生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質が含まれています。これらの化学物質の例としては、以下のようなものがあります。

- ・鉛含有塗料からの鉛
- ・化学反応木材からのヒ素とクロム。

これらに伴うリスクは、この種の作業を行う頻度によって異なります。化学物質の露出を減らすには、換気の良い場所で作業し、承認された安全保護具を使用して作業することが重要です。

電波法に基づく認証について

本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明の認証を受けております。ただし、以下の事項をおこなうと法律により罰せられることがあります。

- ・本製品を分解/改造すること
- ・本製品に貼ってあるラベルの適合マークおよび認証番号を消すこと

組み立て

⚠警告: 部品が破損または欠落している場合は、部品を交換するまでこの製品を使用しないでください。部品が損傷または欠落している状態で、この製品を使用すると、重大な人身事故につながる可能性があります。

⚠警告: この製品を改造したり、使用が推奨されないアクセサリを作成したりしないでください。このような変更や修正は誤用であり、重大な人身事故につながる可能性のある、危険な状態を引き起こす可能性があります。

⚠警告: 重大な人身事故を招く可能性のある不意の始動を防止するため、部品を組み立てるときは必ずバッテリーパックを製品から取り外してください。

ガードの取り付け (図2aおよび2b)

⚠警告: ガードを取り付けたり、交換したりするときは、必ず手袋を着用してください。ガードのブレードに注意し、手を切らないように保護します。

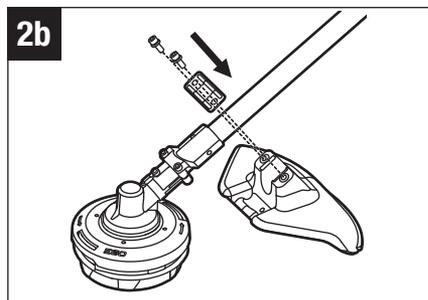
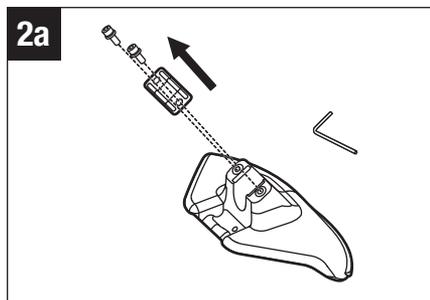
⚠警告: ガードがしっかり固定されていない状態で本機を使用しないでください。ユーザーを保護するため、ガードを常に本機に取り付けなければなりません! ガードが固定されているときは、ガードを取り外したり調整したりしないでください。交換が必要な場合、資格のある修理者が行う必要があります!

注: 本機に対応するガードはナイロンカッター用とチップソー用の2種類あります。

本機を使用する際は正しいガードを選ぶようご注意ください。

ガードの2本のボルトを緩めて外し、ガードの取り付け穴を組み立てて部品の穴に合わせたら、2本のボルトに2つのスプリングワッシャーをかませ、ガードをシャフトベースに固定します。

⚠警告: ガードが図2aと2bに従って固定されていることを確認してください。逆に固定すると大きな危険が生じます!



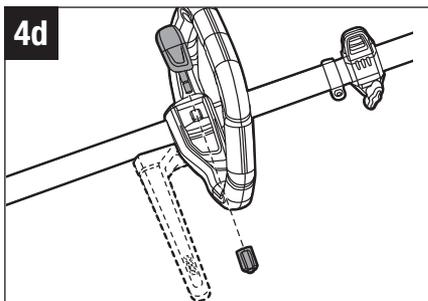
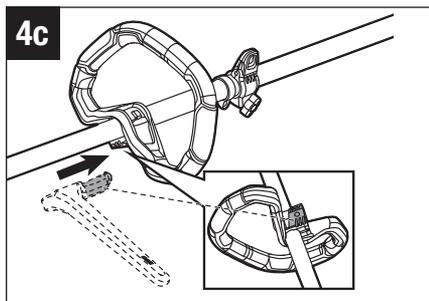
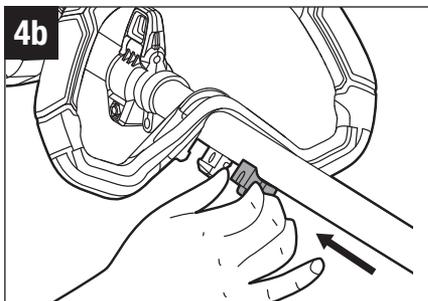
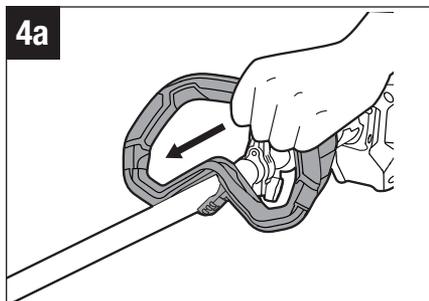
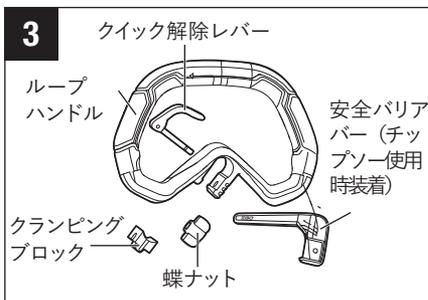
ループハンドルの取り付けと調整

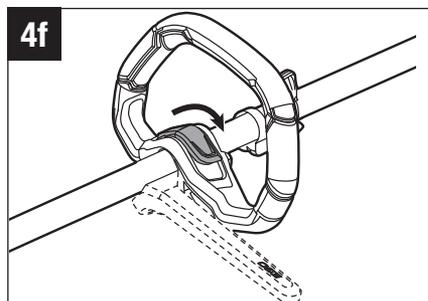
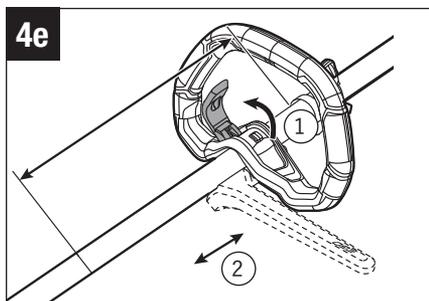
1. モーターを止め、本機にバッテリーパックが装着されていれば取り外します。
2. 蝶ネットを緩めて調整式ループハンドルを切り離します (図3)。

注: 本機にチップソー用が装着されている場合、安全バリアバーをループハンドルに取り付けなければなりません。

3. ループハンドルを、スレッシュولدリングと警告ラベルの間のシャフトに押し込みます (図4a)。
4. クランピングブロックをハンドルスロットに挿入します (図4b)。
5. バリアバーの凹部をループハンドルの凸部に合わせ、バリアバーをループハンドルに押し付けます (図4c)。
6. クイック解除レバーを取り付け、蝶ネットを締めます。ループハンドルが上向きになっていて、後部ハンドルの上部を向いていることを確認します (図4d)。
7. クイック解除レバーを引き上げて、ループハンドルを快適な操作位置に移動/回転させます (図4e)。
8. クイック解除レバーを折りたたみ、ループハンドルを所定の位置に固定します (図4f)。

⚠警告: ループハンドルがしっかり固定されていない状態で本機を使用しないでください。





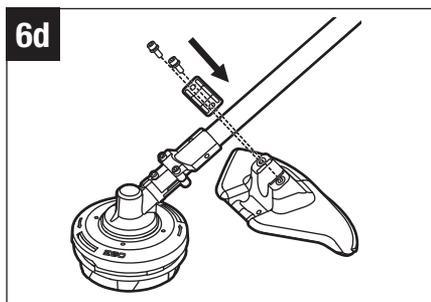
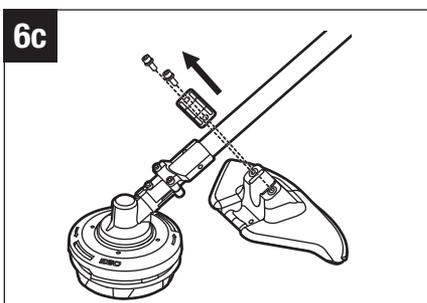
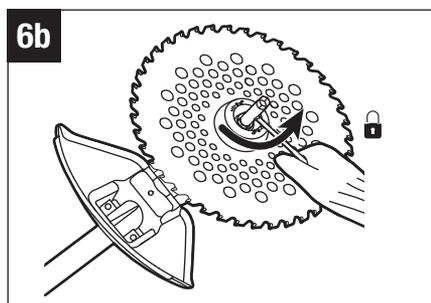
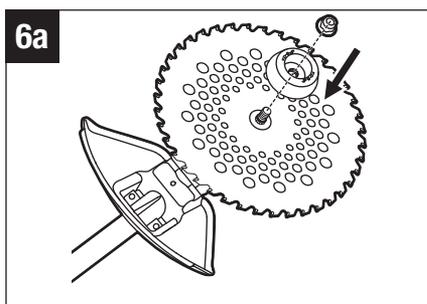
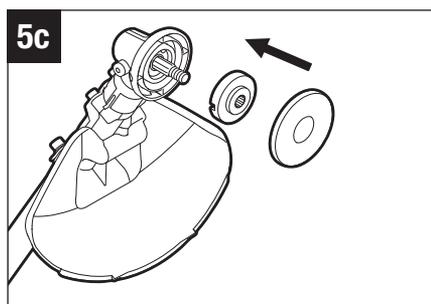
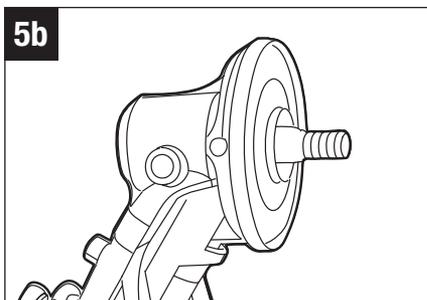
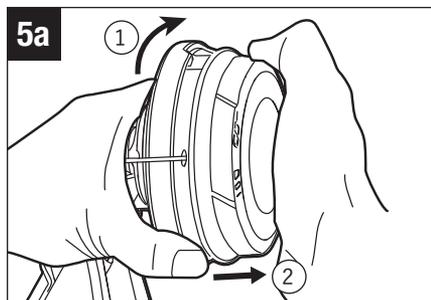
トリマーヘッドをチップソーへ交換

1. バッテリーパックを本機から取り外します
2. トリマーヘッドを回してフランジのスロットをギアケースのシャフト固定用穴に合わせ、穴に挿入し、固定します (図5a)。
3. トリマーヘッドを時計回りに回し、モーターシャフトから取り外します (図5aおよび5b)。

注:怪我の予防のため、チップソー取付作業は手袋を着用してから行ってください。

4. インナーフランジやフランジカバーがシャフトから切り離されている場合は、それらを所定の位置に取り付けます (図5c)。
5. 刈刃をモーターシャフトに取り付け、その際、刈刃の表面がインナーフランジの膨らみの表面と揃っていることを確認します。ホルダーとナットを取り付けます (図6a)。ナットを反時計回りに指で締めます。
6. 支えになる硬い面の上にギアケースを置きます。片方の手で本体を持ち、もう片方の手で16 mm ソケットレンチ (別売) を握り、ナットを反時計回りに締めます (図6b)。
7. 2つのボルトとワッシャーを緩めて、ナイロンカッター用ガードを取り外します (図6c)。
8. 本体の2つのボルトとワッシャーでチップソー用ガードを、ナイロンカッター用ガードと同じようにして取り付けます (図6d)。

注:本機にチップソーが装着されている場合、正しいガードを選んでください。



操作

⚠ 警告: 電動製品で何らかの作業を行う前には必ず、バッテリーを取り外してください。

注記: 純正のバッテリーパックと充電器のみを使用してください。純正以外のバッテリーパックや充電器を使用すると、火災の原因となることがあります。

本機型式	バッテリーパック型式	充電器型式
STX4500	BA1400T、BA2800T、 BA4200T、BA5600T	CH2800D、CH5000

注記: 具体的な充電の方法については、バッテリーパックと充電器のマニュアルを参照してください。

⚠ 警告: バッテリーはある程度まで充電された状態で出荷されます。バッテリーのフル容量を確保するには、電動製品の初回利用の前に、バッテリー充電器でバッテリーを満充電してください。

⚠ 警告: この製品に慣れてきても、注意を怠らないようにしてください。ほんの一瞬でも注意を怠ると、重傷を負うことがある点を忘れないでください。

⚠ 警告: 目の保護具は必ず着用してください。物が目に飛散したり、その他重傷を負ったりする可能性があります。

毎回使用する前に、ネジ、ナット、ボルト、キャップなどの部品が破損したり、欠けたり、緩んだりしていないか、製品全体を点検してください。すべての留め具とキャップをしっかりと締め、紛失または損傷した部品をすべて交換するまでこの製品を使用しないでください。

⚠ 警告: 重大な人身事故を防ぐため、修理、清掃、アタッチメントの交換を行う前に、バッテリーパックを本機から取り外してください。

バッテリーの取り付け/取り外し

初回利用の前に満充電してください。

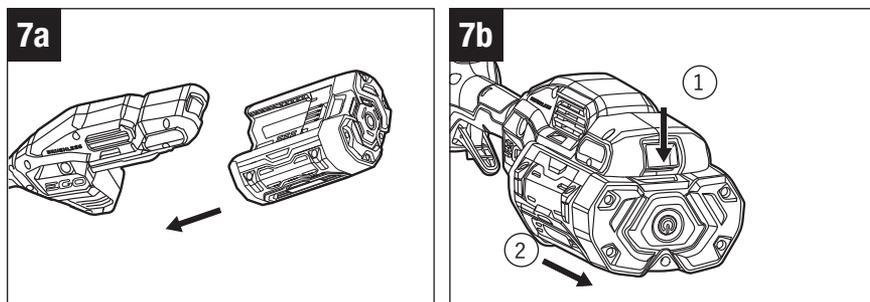
取り付け方法 (図7a)

バッテリーの端子を本機のバッテリーポートにある取り付けスロットに合わせ、「カチッ」とはまるまでバッテリーパックをスライドさせます。

取り外し方法 (図7b)

バッテリー解除ボタンを押すと、バッテリーパックがラッチから外れます。

⚠ 警告: バッテリー解除ボタンを押すときは、バッテリーパックが落下すると、重傷を負う可能性がありますので、絶対に高い位置でバッテリーパックを取り外さないでください。

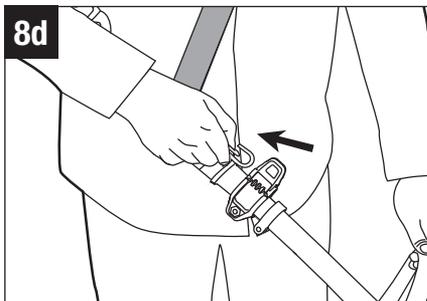
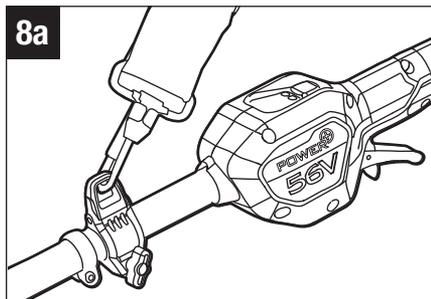


ショルダーストラップの取り付けと本機の保持

カラビナを押して開き、運搬用アイレットにカラビナを取り付けます (図8a)。

安全で操作しやすいように、図8bのようにショルダーストラップを肩に掛けてください。ショルダーストラップを快適に操作できる位置に調整します。本機を次のように両手で持ってください。片方の手で後部ハンドルを、もう片方の手でループハンドルを持ちます。トリマーヘッドは、操作する人がかかむことなく切断するものに簡単に接触できるように、地面と平行にしなければなりません。

ストラップの外し方は二種類あります。肩から直接取り外すか (図8c)、またはストラップのフックを押し、シャフトに固定された運搬用アイレットから外します (図8d)。



⚠ 警告:ショルダーストラップは、危険な状況でのクイック解除機構でもあります。緊急事態が発生した場合は、ストラップの向きに関係なく、すぐに肩から外してください。

⚠ 警告:ストラップを装着する際、他の着用具がストラップの解除や取り外しを妨げないようにしてください。

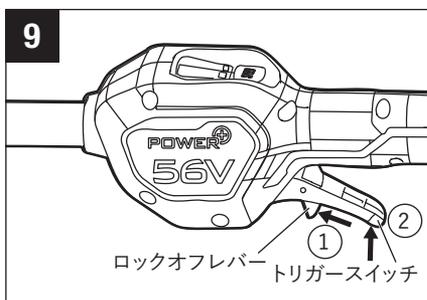
⚠ 警告:シングルショルダーストラップとダブルショルダーストラップを同時に使用しないでください。

本機の始動/停止 (図9)

始動方法

1. ロックオフレバーを前方に動かしてから、トリガースイッチを押して始動します。
2. トリガーにかかる圧力により、回転速度が変化します。その都度作業内容に合わせて速度を調整します。

注: モーターが始動するのは、ロックオフレバーを前方に動かし、同時にトリガースイッチを押したときのみです。



停止方法

本機を除草エリアから移動させ、トリガースイッチを放して停止させます。

⚠ 警告: 作業休憩中や作業終了後は、必ずバッテリーパックを本機から取り外してください。

速度モードの変更 (図10)

本機には三つの速度モードが搭載されています。

速度モードスイッチを押すたびに、速度モードが変化します。

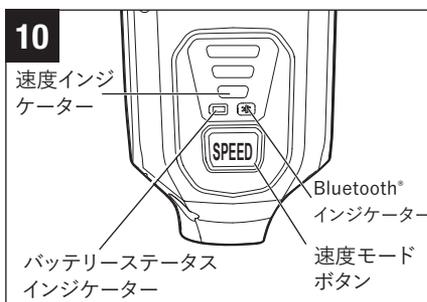
速度インジケータには実際の速度状況が次のとおり表示されます。

低速の場合はライト1つ点灯、

中速の場合はライト2つ点灯、

高速の場合はライト3つ点灯。

低速モードでは本機の制御が向上し、より作業時間が長くなります。



注: 速度モードは本機の電源を入れる前、または操作中に設定できます。

休憩後に本機を再始動すると、速度モードは前の速度に戻ります。

バッテリーステータスインジケータと速度インジケータ (図10)

バッテリーステータスインジケータには充電レベルとバッテリーパックの動作状態が、速度インジケータには本機の動作状態が、下のグラフのように表示されます。バッテリーステータスインジケータと速度インジケータは本機が始動するか、または速度モードボタンが押されると点灯します。

インジケータライト		意味	
バッテリー ステータス インジケータ	常時緑に点灯		バッテリー充電レベルが20%~100%
	緑に点滅		バッテリー充電レベルが10%~20%
	常時赤に点灯		バッテリー充電レベルが10%未満
	赤く点滅		バッテリーパックの充電量がほぼ無くなったため、すぐに充電する必要があります。
	常時オレンジに点灯		バッテリーパックが過熱しています。バッテリーパックを、温度が67°C未満になるまで冷却してください。下記の「バッテリーの高温保護」をご覧ください。
	赤/緑が交互に点滅		バッテリーパックの電子的エラー。バッテリーパックを交換するか、購入販売店にお問い合わせください。「バッテリー回路のエラー保護」をご覧ください。
速度インジケータ (イラストは高速を示しています)	常時緑に点灯		本機は正常に動作しています。
	常時オレンジに点灯		本機が過熱しています。本機を、温度が80°C未満になるまで冷却してください。下記の「機械の高温保護」をご覧ください。
	オレンジに点滅		本機が過負荷になっています。下記の「機械の過負荷保護」をご覧ください。

バッテリーの高温保護

操作中にバッテリー温度が70°Cを超えると、温度保護回路が自動的に本機の電源を切り、バッテリーパックを過熱による損傷から保護します。バッテリーステータスインジケータが常時オレンジに点灯します。トリガーを放し、過熱したバッテリーが冷めてインジケータが緑に変わるまで待ってから、本機を再始動してください。

バッテリー回路のエラー保護

バッテリーパックの電子的エラーが発生すると、バッテリーステータスインジケータは交互に赤/緑が点滅し、3秒で本機が電源オフになります。バッテリーパックを交換するか、購入販売店にお問い合わせください。

機械の過負荷保護

本機には過負荷保護回路が内蔵されています。

本機が過負荷になると、モーターは停止し、速度インジケーターがオレンジに点滅します。本機からバッテリーパックを取り外してから取り付け直し、本機を再始動します。本機への負荷を減らすか、ナイロンコードの長さを確認し、生い茂った雑草を刈るのはおやめください。

機械の高温保護

操作中に本機の温度が90°Cを超えると、温度保護回路が自動的に本機の電源を切り、過熱による損傷から保護します。速度インジケーターが常時オレンジに点灯します。

トリガーを放し、過熱した機械が冷めて速度インジケーターが緑に変わるまで待ってから、本機を再始動してください。

ライントリマーヘッドとの共用

⚠ 警告: 重大な人身事故を避けるため、本機を操作するときは安全メガネを常に着用してください。ほこりっぽい場所ではフェイスマスクまたは防塵マスクを着用します。

毎回使用する前に、作業場所を片付けてください。石、割れたガラス、釘、電線、線など、飛び散ったり、カッピングアタッチメントに絡まったりする可能性のあるものをすべて取り除きます。最低限、子供、周囲にいる人、ペットを少なくとも15m離してください。ただし、なおも飛散した物が周囲にいる人に危険をもたらす可能性があります。周囲にいる人は目の保護具の着用が推奨されます。飛散してきたら、すぐにモーターとカッピングアタッチメントを停止してください。

毎回使用する前に、損傷/摩耗した部品がないか確認します

トリマーヘッド、ガード、ループハンドルを確認し、ひび割れ、反り、曲がり、または損傷のある部品を交換します。

ガード端にあるラインカットブレードは、時間の経過とともに切れ味が鈍くなる可能性があります。定期的なヤスリで研ぐか、新しいガードへの交換をお勧めします。

毎回使用後に本機を清掃してください。

⚠ 注意: 通気孔に異物があるとモーターのハウジングに流れる気流が妨げられ、過熱や、モーターの破損につながります。

- 中性洗剤と湿った布のみを使用し、本機を清掃します。絶対に本機の内部に何らかの液体を入れたり、本機の一部を液体に漬けたりしないでください。
- モーターハウジングの通気孔には常にゴミがないようにします。

⚠ 警告: プラスチック部品を清掃する際、溶剤は使用しないでください。ほとんどのプラスチックは、様々な種類の商用溶剤による損傷を受けやすくなっています。清潔な布を使って、汚れ、ほこり、油、グリスなどを取り除いてください。

トリマーヘッドが詰まっていないか確認してください

- 詰まりを防ぐため、トリマーヘッドはきれいにしておいてください。使用前と使用後は毎回、刈った草、葉、汚れ、その他の堆積したゴミを取り除きます。

- ・詰まりが発生したら、ライントリマーを停止してバッテリーを取り外し、モーターシャフトまたはトリマーヘッドに巻き付いている可能性のある草をすべて取り除きます。

ナイロンコードの長さの調整 (図11)

トリマーヘッドにより、操作する人はモーターを停止することなく、ナイロンコードを繰り出せます。コードが乱れたり、摩耗したりした場合は、本機を操作しながらナイロンカッターで地面を軽く叩くと、追加のコードを繰り出せます。

注:ナイロンコードが短くなり過ぎると、コードの繰り出しが難しくなります。

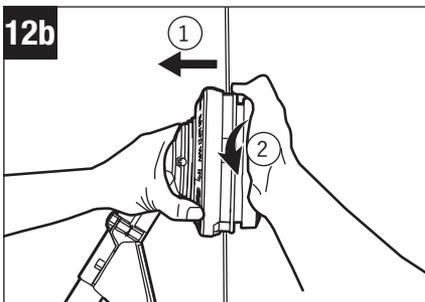
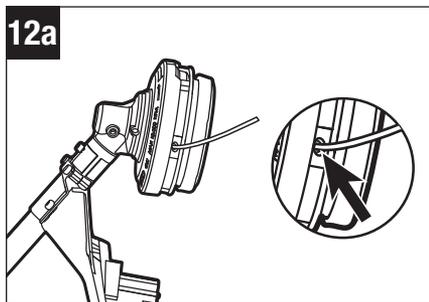
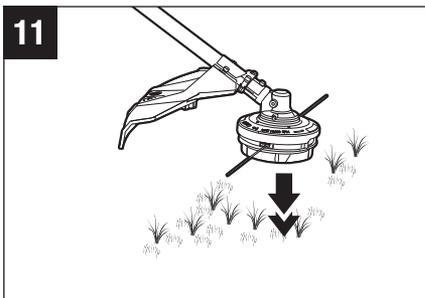
⚠ 警告:ラインカットブレードの組み立て部品を取り外したり、変更したりしないでください。コードの長さが長すぎると、モーターが過熱し、重大な人身事故を招く可能性があります。

コードの交換

注:必ず直径2.7mmを超えないナイロンコードを使用してください。指定外のコードを使用すると、本機が過熱したり、損傷したりする可能性があります。

⚠ 警告:強化金属線、電線、ロープなどは絶対に使用しないでください。これらは碎けて危険な飛散物になる恐れがあります。

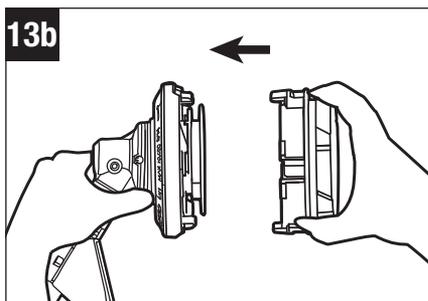
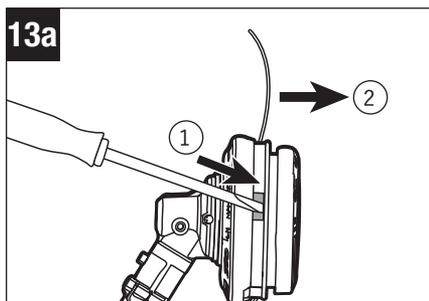
1. 本機からバッテリーパックを取り外します。
2. 6mの長さのナイロンコードを準備し、アiletの内側の取り付け穴にラインを挿入します(図12a)。スプールの両側に同量の線が表示されるまで、コードを反対側から押ししたり引いたりします。
3. 下部カバーを矢印方向に回転させながら、各側面に約15cmのコードが出るまで、コードをスプールに巻き付けます(図12b)。
4. コードを引っ張りながら下部カバーを押し下げて、手動でコードを送り、トリマーヘッドが適切に組み立てられているか確認します。



ナイロンコードのリロード

ナイロンコードがコード出口で切れている場合、またはトリマーヘッドを叩いてもナイロンコードが繰り出されない場合は、以下の手順に従います。

1. 上部カバーの解除ツマミを押し、下部カバーをまっすぐ引き出して取り外します(図13a)。
2. スプールからナイロンコードを取り外します。
3. 片手で本機を持ち、もう片方の手で下部カバーをつかみ、下部カバーのスロットを解除ツマミに合わせます(図13b)。はっきりと「カチッ」と音がして所定の位置にはまるまで、下部カバーを押しします。
4. 「ラインの交換」の手順に従い、なをリロードします。



最適な刈取のヒント (ナイロンカッター使用)

- カuttingアタッチメントの正しい角度は地面と平行です。
- 本機に無理な力を加えないでください。コードの先端で切断してください(特に壁に沿う場合)。先端より深い所で切削すると、切削効率が低下し、モーターが過負荷になる可能性があります。
- カット高さは、雑草の表面からナイロンコードまでの距離によって決まります。
- 20cmを超える草を刈るには、コードが早期に摩耗したりモーターに抵抗が発生したりしないように、上から下に少しずつ作業する必要があります。
- Cuttingヘッドの位置をご希望のカット高さに保ちながら、刈る場所の内外に本機をゆっくりと動かします。この動きは、前後の動きでも左右の動きでもかまいません。より短い長さで刈ると最良の結果が得られます。
- 草や雑草が濡れているときに刈るのはお止めください。
- ワイヤーや囲い柵は、摩耗や破損の原因となります。石やレンガの壁、縁石、木材では、すぐに摩耗する可能性があります。
- 樹木や低木は避けてください。木の樹皮、木製の成形物、羽目板、フェンス支柱は、簡単に損傷する可能性があります。

チップソーとの共用

⚠ 警告: 茂みや雑木を切るには、チップソーの刃先を茂みの方に下げて作業します。チップソー使用時は、地面近くで左右に掃くように使用します。腰の高さより上で操作を使用しないでください。

⚠ 警告:本機が地面から高くなるほど、切り株が横に飛散することによる怪我の危険性は大きくなります。

⚠ 警告:直径2cmまでの若い木立や、その他の茂ったものを切るときは、ブレードの左側を使用してブレード推力の状況にならないようにしてください。ブレードが引っかかり本機が急に前に持っていかれることがあるため、比較的径の大きい茂ったものを切ろうとしないでください。これにより刈刃や本機が損傷するか、本機の制御が失われ、人身事故に至る可能性があります。

⚠ 警告:ブレードを不適切に使用すると、割れや欠け、裂けの原因になります。飛散した部品で、操作する人や周囲にいる人が重傷を負う可能性があります。人身事故の危険性を減らすため、以下の注意事項を守ることが重要です。

- 石、岩、金属片などの硬い異物に接触しないようにしてください。
- 2cm以上の直径の幹がある樹木や低木は絶対に切らないでください。
- 損傷のサインがないか、定期的に刈刃を確認します。損傷した刈刃のまま、作業を続けしないでください。

最適な刈取のヒント(チップソー使用)

- 操作中は必ず両手で本機を持ち、右側に置いてください。両方のハンドルをしっかりと握ります。
- 両足をしっかり地面に付け、バランスを維持します。刈刃のキックバック反応でバランスを崩さないように位置取りしてください。
- ガラス、岩、コンクリート、フェンス、ワイヤー、木材、金属片など、飛散したり刈刃に絡まったりの可能性のある隠れた異物がないか確認して取り除いてください。
- 刈刃を歩道、フェンス、柱、建物、その他の移動できない物の近くでは絶対に使用しないでください。
- 硬い物にぶつかった後、まずは損傷がないか確認しないまま、絶対刈刃を使用しないでください。何らかの損傷が確認されたら使用しないでください。
- 横方向にゆっくり掃くような動きで、右から左に切ります。

メンテナンス

⚠ 警告:修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正品以外の部品を使用すると、危険が生じたり、製品に損傷を与えたりする可能性があります。安全性と信頼性を確保するため、修理はすべて資格のある修理者が行う必要があります。

⚠ 警告:重大な人身事故を負わないように、クリーニングやメンテナンスを行う前に、必ずバッテリーパックを取り外してください。

一般的なメンテナンス

⚠ 警告:修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正品以外の部品を使用すると、危険が生じたり、製品に損傷を与えたりする恐れがあります。

クリーニング

本機の清掃に最も効果的なのは、エアーコンプレッサーです。製品をエアーコンプレッサー等で清掃する場合は、必ず安全ゴーグルを着用してください。換気口およびスイッチレバーは清潔に保ち、異物がないようにしてください。開口部に先のとがったものを差し込んで清掃しようとしてください。

- 通気孔は清潔に保ってください。工具のすべての部品を清掃し、定期的に粉塵を除去してください。ごみが入らないようにします。
- 水で濡らした布と中性洗剤で装置を洗浄します。
- プラスチック製のハウジングやハンドルに強い洗剤を使用しないでください。松やレモンなどの特定の香油、および灯油などの溶剤によって損傷を受ける可能性があります。湿気も感電を起こす可能性があります。柔らかい乾いた布で水分を拭き取ります。

⚠ 警告:特定の洗浄剤や溶剤により、プラスチック部品が損傷します。その例としては、ガンソリン、四塩化炭素、塩素系洗浄液、アンモニア、アンモニアを含む家庭用洗剤などがあります。

ギアケースの潤滑

最高の操作ができ、寿命が伸びるように、50時間ごとにギアケースをグリスで潤滑してください(毎回4~5ml)。

グリスは次の仕様を満たさなければなりません。

1. モリブデン耐熱用グリス。
2. 作業温度は-40~180°Cの範囲でなければなりません。バッテリーとグリス用ボルトを取り外します。注油穴からギアケースに潤滑します。

保管

電動製品は、屋内で子供の手が届かない場所に保管してください。腐食性の薬剤を近づけないでください。

- 使用しないときは、バッテリーパックを本機

から取り外します。

- 保管する前に、本機を完全に清掃してください。
- 乾燥した換気の良い場所で、子供の手が届かない高い所に保管してください。肥料、ガソリン、その他の化学薬品の上または近くには本機を保管しないでください。
- チップソーが装着されている場合、必ずその保護カバー取り付けてから本機の保管や運搬を行ってください。刈刃の鋭い刃に注意してください。

環境保護



1. 環境に優しいリサイクルのため、電動製品、アクセサリ、およびパッケージを分別する必要があります。
2. 電動製品やアクセサリには、耐用年数が尽きても貴重な原材料やプラスチックが大量に含まれているため、これらも同様にリサイクルプロセスに戻して再利用できます。
3. バッテリーの処分については、リサイクルの為に回収しております。お買い求めの販売店へお手数ですがお持ちいただくことで回収可能です。環境保護と資源の有効活用のためご協力をお願いします。ただし、膨張・液漏れ・破損がある場合は回収できません。お住まいの地域により異なる場合がございます。処分の際には自治体等へご確認ください。

修理

1. 交換部品の保証、修理、または購入の場合は、必ず購入販売店へお問い合わせください。また、有効な保証書と購入履歴がわかるものを提示してください。
2. 電動製品が通常の摩耗、過負荷、不適切な使用による損傷であった場合は、保証の範囲外となります。

トラブルシューティング

問題	原因	解決策
始動ができません。	バッテリーパックが本機に取り付けられていません。	バッテリーパックを本機に取り付けてください。
	本機とバッテリーの間に電氣的接触がありません。	バッテリーパックを再び挿入します。
	バッテリーパックが消耗しています。	バッテリーパックを充電します。
	ロックオフレバーとトリガースイッチが同時に押されていません。	ロックオフレバーを前に動かし、トリガーを押して本機の電源をオンにします。
切削中に本機が停止します。	指定外のナイロンコードが使用されています。	直径2.7mm以下のナイロンコードを使用してください。
	モーターが過負荷になっています。	負荷を取り除くと本機は回復します。連続作業するには、本機への負荷を減らしてください。
	バッテリーパックまたは本機が過熱しています。	バッテリーパックまたは本機を、その温度が67°C未満になるまで冷却してください。
	バッテリーパックが本機から切り離されています。	バッテリーを本機に再び取り付けます。
	バッテリーパックが消耗しています。	バッテリーパックを充電します。
ナイロンコードが繰り出しません。	モーターシャフトやトリマーヘッドに草が巻き付いています。	トリマーを停止し、バッテリーを取り外し、モーターシャフトとトリマーヘッドから草を取り除きます。
	トリマーヘッドに十分なコードがありません。	バッテリーを取り外し、カッティングラインを交換します。このマニュアルの「ラインの交換」の項に従ってください。
	トリマーヘッドが汚れています。	バッテリーを取り外し、下部カバー、スプールや上部カバーを清掃します。
	コードがトリマーヘッドに絡まっています。	バッテリーを取り外し、スプールからコードを取り外して巻き直します。このマニュアルの「ラインの交換」の項に従ってください。
	コードが短すぎます。	バッテリーを取り外し、トリマーヘッドを押し下げたら放すを繰り返しながら、コードを引き出します。
草がトリマーヘッドとモーターハウジングに巻き付いています。	地面近くで丈の高い草を刈っています。	雑草を上から地面に向かって、いくつかの部分に分けて切ります。

保証条件

- 製品の修理が必要な場合は、本機購入の販売店へ連絡してください。製品保証の開始日は、購入保証書の日付に基づきます。
- 使用者個人の不適切な操作が原因でなく、部品の欠陥または製造上の不具合により製品が不良である場合、当該製品は保証期間内に無償修理を受けるものとします。
- 保証期間は次のとおりです：
家庭用ユーザー / 非商用ユーザーの場合
機械・装置の保証は12か月、バッテリー保証は12か月、充電器保証は12ヶ月。
プロフェッショナルユーザー / 商用ユーザーの場合
機械・装置の保証は3か月、バッテリー保証は3か月、充電器保証は3ヶ月。
- 保証の適応外事項：
 1. 通常の使用による自然な摩耗や消耗 — トランスミッションギアやベルトなど。充電器の電源コード。チェーンソーのチェーン、ガイドバー、ガイドバー保護ケース。ナイロンコード、ブレード、シールド、およびナイロンカッター本体部および付属部品。車輪付き芝刈機の金属ブレードと車輪。ヘッジトリマーのブレードとブレード保護ケース。
 2. 自然要因によるケースの退色や経年劣化（化学洗浄剤や研磨剤の使用により発生したケースの変色、経年劣化など）。
 3. 取扱説明書の不遵守、異常な環境条件、過負荷、または不十分なメンテナンスによる製品の故障（汚れたチェーン潤滑油をチェーンソーに使用することにより起きたオイルの詰まりなど）。ヘッジトリマーのブレードが適切に清掃されなかったために発生した錆。
 4. お客様自身またはEGO指定の販売店以外での分解および修理により発生した電動製品の故障。
 5. 非純正品のEGOアクセサリーの使用により発生した不具合。
 6. 認めていない改造または部品変更された電動製品。
 7. 付属アクセサリーまたはアクセサリー。
 8. レンタル目的で使用されるすべての機器。
- お買い上げのレシートと本機のシリアル番号は重要な保証の証明書類です。大切に保管してください。購入販売店から求められる場合は、保証の証明書類として提示してください。
- 保証期間中にご不明な点がございましたら、購入販売店にお問い合わせください。販売店の特別な保証条件や、記載されていない事項については、本保証条件と矛盾がないときは、当該販売店の条件が優先されるものとします。

事前の通知なしに仕様の変更することがあります。

保証書

製品型式名をご記入ください	
製造番号	
保証期間 (保証条件面に記載)	年 月 日 まで
納品日	年 月 日

お客様欄は必ずご記入お願いいたします。

お客様	お名前 (会社名)	
	ご住所	〒
	電話番号	
販売店	店名	
	所在地	〒
	電話番号	

この保証書は必要事項を記入・押印することにより有効となります。



Manufacturer: Nanjing Chervon Industry Co.,Ltd
Made in China